

2020年2月15日  
災害対策委員会 下田 栄次

## 参加報告書

研修名：令和元年度かながわ災害福祉広域支援ネットワーク研修 演習Ⅳ

日 時：令和2年2月13日（木） 13：30～16：30

会 場：神奈川県社会福祉会館 第3・4研修室

参加者：池田雅名（事務局）

下田栄次（災害対策委員会）

目 的：災害時、ネットワーク団体間における連携した被災者支援活動に資するよう、  
また派遣調整本部設置訓練を通して、災害時における実際の活動を想定した事前  
準備や経時的な動向について確認する。

内 容：

### 1. 本演習について

神奈川県福祉こどもみらい局福祉部地域福祉課

本研修の目的および実際の調整本部設置の活動イメージを説明。

平成29年～令和元年度までの取り組み状況を説明された。

先だって「情報伝達訓練（2/4）」、「派遣調整本部設置訓練（2/10）」を実施。また事前照  
会として各団体からの、発災時における本ネットワーク事務局（場所：県社協）への人員  
の派遣および参集が可能か、調整本部設置までに団体ごとに提供可能な情報について確  
認、共有した。

### 2. 演習Ⅳ かながわ災害福祉広域支援ネットワーク派遣調整本部設置演習

災害想定：関東豪雨（令和元年台風19号を上回る規模の降雨量）

発災日：令和元年2月4日

神奈川県内各地にて土砂災害、河川の氾濫が発生

同日 県 災害対策本部（医療調整本部）設置

2月10日 本ネットワーク 派遣調整本部 設置

同日 海老名市より県へ 介護職員等の派遣要請（2施設）

2月13日 派遣調整本部会議開催（今般の演習訓練）

## 雑感

本部への参集可能性について、ほぼ全ての参画団体が、インフラ等の状況にもよるが「参集可能」と回答。発災後 5 日程度経過していることもあり、本部の設置自体は可能な状況であることが確認された。

実際の派遣調整・マッチングに関わる内容については、派遣隊へのオリエンテーション資料や派遣隊に持参させる資機材や標準装備について、事務局として記録していく用紙等のフォーマット等も未整備であるため次年度に向けた課題となった。また派遣する際に、支援要請をする施設への情報収集として、物的な支援（排泄関連用品、衛生用品等）も必要か等の確認も必要ではないかとの意見もあった。

加えて本ネットワークとして、行う「支援」の内容についても「標準化」していく必要があり、これを派遣時にオリエンテーションを行わなければならない。本ネットワークとして、「できる支援」を明確にしていくことも次年度に向けた課題として確認された。

昨年度の派遣調整本部設置訓練より着実に本ネットワークとしての組織化もすすみ、実際の活動時における検討がなされ、課題も明確になった。次年度の研修、演習においても継続して災害対策委員会、エリアコーディネーターのみならず、担当理事・事務局、地域組織対策本部部員の参加を促していきたい。

以上